

令和3年11月25日 発行

第7号

秋留台通信

■力を合わせ

■秋留台魂！コロナに負けずに心で
楽しめ

力を合わせ

主幹教諭 菅原 敬一

「コロナ禍」「コロナ不安」などという言葉が、今でも毎日の話題やニュースで、繰り返し使われています。感染者数は減少してきているとはいえ、まだまだ安心することはできません。今は、できることを前向きに探求し続けていくことが、求められているのかと思います。これまでも国内の様々な教育現場において、感染状況に応じた臨時の対応が繰り返されました。秋留台高校も然りで、都立高校としての足並みと秋留台高校としての独自の取り組みを模索していく中で、生徒の皆さんには、落ち着かない日々を過ごさせてしまったことがあったかもしれません。その中でも、生徒の皆さんが懸命に努力し、協力し、創造力を発揮してくれる姿には、本当に頭が下がる思いです。また、現在の秋留台生は小学校入学前後に、東日本大震災を経験した世代です。簡単な言葉では表すことができませんが、応援したいという気持ちはなおさらです。

さて、エンカレッジスクールである秋留台では「学び直し」や「励まし」などが教育の大きな柱となっています。本校に対しても東京都からエンカレッジを実現するための多様な支援が整備されています。生徒の皆さんの中には、秋留台高校の独自のカリキュラムや、ルールなどで戸惑ったことがあるという人もいるかもしれませんが、支援の手厚さでは、どこの学校よりも先をいく学校と言えます。まだまだ気を緩めることができない厳しい環境の中ではありますが、だからこそ踏ん張ってほしい、切り拓いてほしい、成長してほしいと願っています。生徒の皆さん、保護者の皆様、学校が力を合わせ、充実した学校生活、進路実現を目指していきましょう。

第44回オリオン祭開催される

第44回オリオン祭は、11月2、4、5日にかけて準備、動画撮影が行われました。テーマは「秋留台魂！～コロナに負けずに心で楽しめ～」でした。感染症対策のため開会式、閉会式はteamsで行われ、動画を作成し視聴するという新しい形式での開催となりました。しかし、各クラスとも工夫を凝らし、完成度の高い文化祭となりました。生徒ホールにもしばらくの間、展示物が飾られており、来校者も足を止めて鑑賞する姿が見られました。

厳正なる審査の結果、団体旗賞3団体、特別賞9団体が選ばれました。総合最優秀賞は3年1組、1学年優秀賞1年6組、2学年優秀賞2年3組、3学年優勝賞3年1組となりました。

芸術の秋～オリオン祭～



階段アート



フォトスポット



Under the sea



黒板アートの数々



僕らが夏にやりたいこと



赤緑兄弟の冒険

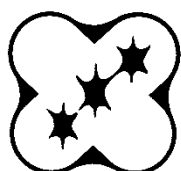


夜空を届ける



団体旗

この写真以外にもすばらしい取組が多数ありました。11月11日の動画鑑賞会は、大きな盛り上がりを見せ、教室から歓声が聞こえました。今年はコロナ禍のため、展示や演劇、ダンス、映画への取組となりました。来年こそ、通常の文化祭開催ができることを強く願っています。



真剣 勤勉 善意

東京都立秋留台高等学校

〒197-0812 東京都あきる野市平沢 153-4

電話 042-559-6821

FAX 042-558-3164